

	状 況	対 応	メール配信等	メール配信未加入の方
登 校 前	ア 朝6時 の段階で「 暴風警報 」「 大雪警報 」「 暴風雪警報 」「 特別警報 」「 降灰予報 」が、横浜市に継続して発表されている。	(自動的に) 市立学校一斉 臨時休校 (横浜市学校防災計画による) ※キッズクラブに関して、「警報発表時等の対応について」を参照	○メールを待たず、まずは、警報にてご判断ください。 ※解説2 ○メールを配信いたします。	○「警報」により判断してください。 ○電話連絡できません。 ○メール配信内容は、加入されている方に聞いてください。
	イ 「 暴風・大雪・暴風雪・特別警報・降灰予報 」はな いが、 強風・大雨・大雪 等 で登校が危険とご家庭で 判断。	(原則として) 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。※解説1		
	ウ 大地震発生 横浜市域のいずれかで 震度5強以上 帰宅後、登校前の時間帯 (放課後、休日、夜間等) に、震度5強以上の地震が 発生した。	(原則として、自動的に) 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校 が判断すれば、授業実施 の場合あり。 職員体制が整うまで時間 がかかると想定されます。	○実施の場合、メール 配信・安否確認メー ル、校門掲示、ホーム ページなど発信に努 めます。 ○安否のメール返信 をお願いします。	○震度5強以上＝休 校と判断し、校門の 掲示確認、またはメ ール配信に加入して いる方から情報を得 てください。 ○安否確認にご協力 ください。
	エ 東海地震 「 注意情報 」「 警戒宣言 」発令	(自動的に) 臨時休校	○情報でご判断ください。 ○メール配信困難です	○電話連絡できません。
登 校 後	オ 登校後 天候が悪化 「 暴風警報 」「 大雪警報 」 「 暴風雪警報 」「 特別警報 」 「 降灰予報 」発表、その他の 悪天候。	(メール配信等により) 預かり・留め置き 引き取り ○状況によっては、下校時 刻を早めることもあります。 (発令時、放課後キッズ クラブ活動中、児童はキッズ にて留め置き・引き渡し。) ○通常の下校時間帯に天 候が回復すれば、通常下 校とする場合があります。	○メール配信、学校ホ ームページにて、状 況と対応を伝達する よう努めます。 ○対応の変更も逐次 伝達するように努め ます。	○電話連絡を試みます。 ○お届けいただいた 連絡先に、原則とし て、一回まで連絡し ます。(留守電モードと 定期的確認をお願いし ます。)※解説3 ○メール配信に加入 している方に聞く か、学校ホームペー ジから情報を得てく ださい。
	カ 地震発生 震度5強に達 していないが、交通網の混乱、停 電、火災発生などで児童を帰宅さ せることが危険と判断。			
	キ 東海地震「警戒宣言」 が発令			
	ク 東海地震注意情報 発令	○(原則として) 留め置き・引き取り		
	ケ 大地震発生 横浜市域のいずれかで 震度5強以上 の地震を観測した。	(自動的に) 預かり・留め置き 引き取り ※解説4	○メール配信、ホーム ページなどで情報発信に努め ます。 ○情報が届くまで時間がか かると想定されます。遠方にお いでの保護者様は、児童は学 校で安全に過ごしていると 考え、身の安全を図ってくだ さい。	○電話連絡できません。 ○横浜地域の「地震情 報」により判断して ください。 ○メール配信内容は、加入され ている方に聞いてください。

※解説1 悪天候で判断して休んだり遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。欠席連絡は入れてください。(電話可)

※解説2 早朝のメール配信やホームページの書き換えは、職員の被災、停電、メールシステムダウンなどで、不可能、または、遅れる場合があります。メール受信の有無で判断しようとする、警報が出ている悪天候の中に登校してしまうなどの危険が生じますので、まずは「警報」により、各ご家庭にてご判断ください。(裏面参照)

※解説3 残留児童の安全確保と指導を優先しますので、「第一報連絡」以後のメール配信内容の変更を、電話にて逐次連絡していくことは困難です。メール配信に加入している方から連絡を受けられるようにしてください。

※解説4 震災時の行動は、「学校宿泊」も視野に、各ご家庭で想定してください。

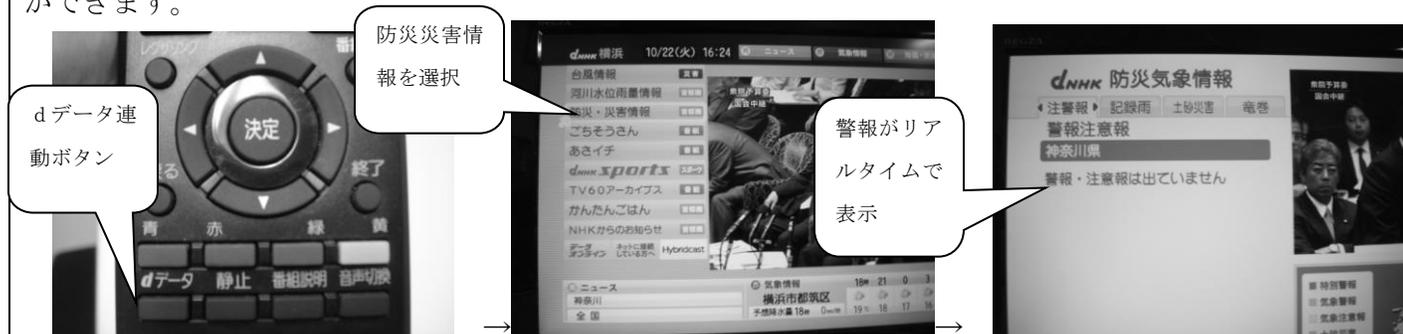
[裏面あり]

「警報」を知る方法

便利でわかりやすい「警報」の見方

＝地上波デジタルテレビの「dデータ連動」放送を使う

テレビ（NHK地上波デジタル等）で、データ放送から横浜地域の「警報」をリアルタイムで確認することができます。



テレビリモコンの「dデータ」ボタンを押す→「防災・災害情報」などで、「警報注意報」に進むと、現在横浜地域に出ている「警報」を見ることができます。

その他の「警報」を知る方法 「横浜市学校防災計画」より

1 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」

- (1) インターネットに接続し、横浜市ホームページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/>) の右側にある、「防災」をクリックし、次の画面の左側にある「横浜市の気象情報」をクリックしてください。
- (2) 表示された画面の右上「一般気象情報」をクリックすると、その左側にメニューが表示されます。その中の「警報注意報」をクリックすると、次の画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。「横浜・川崎」の項で、「警報」の欄に「●」が表示されている場合は、該当の警報が横浜・川崎に発表継続中であることを示します。

※ 上記・横浜市一般気象情報「警報注意報情報」のページへは、横浜市教育委員会ホームページのトップページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/>) から直接アクセスできます。

2 横浜市水防災情報ホームページ（携帯電話版）

- (1) 携帯電話（パソコンも可）でインターネットに接続し、次のURLを入力してください。
<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>
- (2) 表示された画面で、「3 気象警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。
- (3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

3 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、Eメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。

登録を希望する場合は、携帯電話（パソコンも可）で、上記2の「横浜市水防災情報」ホームページから手続きをしてください。

- テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意の必要があります。
- NTTの「177」では、電話をかけた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなることがあります。

※登校前状況について変更があります。「**暴風警報**」「**大雪警報**」「**暴風警報**」「**特別警報**」「**降灰予報**」について、朝6時の段階で横浜市に発令された場合、臨時休校となります。